

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	キャリアデザイン1						
科目基礎情報										
開設学科	ゲームクリエイター科	コース名	ゲームプログラマーコース	開設期	前期					
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	30時間					
単位数	2単位			授業形態	講義					
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。									
担当教員情報										
担当教員	向山 彰彦		実務経験の有無・職種	有・ゲームプランナー						
学習目的										
この科目を受講する学生は、ゲーム業界への就職活動に必要な基礎知識を身につけることができる。将来、ゲームクリエイターになるために必要スキルは何であるかを自覚し、自ら学習できるようになることを目的とする。（過去の歴史を見ればわかるように）ゲームビジネスの浮き沈みは激しく、成長する新サービスと、衰退するサービスが混在する。ゲーム産業の中で起きるこの変化を洞察するため的確な情報を獲得し、ゲーム業界で必要とされる人材とは何かを自ら考える力を身に着ける。										
到達目標										
ゲーム業界への就職活動に必要な履歴書・エントリーシートの作成、面接試験に対応するためのスキルを身に着ける。また、ゲーム産業とは何かを理解した上で、2年後・5年後・10年後の未来像を考え、ゲーム業界が求める人材とは何かを理解することを目標としている。受講者はコミュニケーションスキルの向上、キャリアデザインに不可欠な自己分析の方法なども習得する。										
教育方法等										
授業概要	この授業では、前に踏み出す力（アクション）、考えぬく力（シンキング）、チームで働く力（チームワーク）を重視する。個人ワークやグループワークを取り入れる。									
注意点	下記授業内容の冒頭で「最新産業動向」について簡単な解説を行う。 キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価方法	種別	割合	備 考							
	出席	50%	試験と課題を総合的に評価する							
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する							
	テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する							
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する							
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する							
授業計画（1回～12回）										
回	授業内容	各回の到達目標								
1回	講義オリエンテーション	講義内容のオリエンテーションと前期授業の振り返り								
2回	就職活動の基礎知識	就職活動の流れやインターンシップなどの全体像を理解する								
3回	ゲーム産業の基礎知識	そもそも産業とは何か？ そしてゲーム産業とは何か？を理解する								
4回	ビジネスモデルの基礎知識	ビジネスモデルの基礎知識について理解する								
5回	ゲーム業界の仕事について①	ゲーム業界の仕事について理解する								
6回	ゲーム業界の仕事について②	ゲーム業界の仕事について理解する								
7回	就職活動に必要な文章の書き方①	就職活動に必要な書類（履歴書・エントリーシートなど）を書けるようになる								
8回	就職活動に必要な文章の書き方②	企画書・仕様書などゲーム開発の文書を書けるようになる								
9回	面接試験とグループワークの対策	面接の試験の対策法とグループワーク試験の対策法を身に着ける								
10回	ゲーム業界が求める人物像	ゲーム業界が求める人物像とキャリアデザインについて理解する								
11回	2年後、5年後、10年後の未来	ゲーム業界、2年後、5年後、10年後の予想図について理解する								
12回	まとめ	全体のまとめ								